



5年生オススメ図書



ぼくはうそをついた 西村 すぐり 作 (青少年読書感想文課題図書)
 ひろしま す しょうがっこう ねんせい どうきょ そふ げんぱく な そふ あに
 広島に住む小学校5年生のリョウタ。同居する祖父から、原爆で亡くなった祖父の兄
 ミノルの話を聞く。平和学習で資料館に行き、戦争は怖い、二度と繰り返しては
 いけないと思っていた一方、どこか遠い昔の出来事のようにも感じていた。



おじいちゃんとの最後の旅 ウルフ・スタルク 作



ぼくはおじいちゃんが好きだ。おばあちゃんが亡くなって、いま、ぼくのおじいちゃんは
 びょういん にゆういん ふたり く いえ し まえ いちど
 病院に入院している。おばあちゃんと二人で暮らしていた家に死ぬ前に一度もどりた
 いというおじいちゃんのために、ぼくはカンペキな計画を立てた。



糸子の体重計 イトウ ミク 作

家で嫌なことがあっても、友だちとおしゃべりすると、笑顔になれる。でもぎゃくに、友人
 かんけい おちこ なら なや あいて わるき き
 関係で落ち込んだり悩んだり、相手に悪気はなくても、気にしていることを
 ずばっと指摘されて、いやな思いをすることもあつた。



ノエル先生としあわせのクーポン シュジー・モルゲンステルン 作



ノエル先生がくれたのは「学校を1日サボる券」「授業中にねる券」!?先生がこんなふ
 しきなクーポンをくれるなんて、どうなってるの?先生のかたやぶりな授業が楽しみにな
 ってきたころ、校長先生が、ノエル先生をやめさせようとして…。



コンピューターってどんなしくみ? 村井純、佐藤雅明=監修

自分で考えなくてもコンピューターがあらゆることを自動で考えてくれる。だからこ
 そ、未来を生きる子どもたちは、コンピューターがどう働くのかを知り、人間が
 コンピューターをどう使うかのアイデアを出していくことが大切なのです。



ぼくたちのリアル 戸森 しるこ 作

そいつの名前は秋山璃在(リアル)。ぼくたちの学年で、リアルを知らないやつはいな
 い。学年一の人気者。ナンバーワンでオンリーワン。性格は明るくてお調子者。ぼくたち
 は、少しずつちがう。だから支え合える。三人の少年の忘れられない夏の友情物語。



にんきもののひけつ 森 絵都 作

バレンタインデーに、女の子から27個もチョコをもらった、クラスメートのこまつくん。
 対するぼくは、かなえからもらった、コンビニチョコ(¥97)ひとつだけ。この差は
 一体何なんだ~?!こまつくんの『にんきもののひけつ』を探ることにした。



すべて門真市立図書館にあります。夏休みぜひ読んでみてください!

